

## 第4回香川ルーキーズカップ 諸注意

### 【競技規則】

- ① 基本的に日本バスケットボール協会ミニバスケットボール規則を適用する。
- ② 試合球はモルテン5号合成皮革ボールとする。
- ③ 試合時間は、5分－（1分）－5分－（1分）－5分の3Q制とする。  
※時計は止める。Q終了後、速やかに次Qのチェックをする。
- ④ 3Q続けて出場することは出来ない。
- ⑤ エントリーした選手は1試合のなかでわずかな時間でも出場できるように指導者は配慮する。  
※強制ではない。大会を通じて（4試合）出場機会を与えるよう配慮して下さい。
- ⑥ 攻撃するゴールは3Qともに自チームのベンチ側とする。
- ⑦ 同点の場合、延長戦は行わない。
- ⑧ 通常リーグのディフェンスは、オールコートマンツーマンでも可とする。  
フレンドリーグのディフェンスは、ハーフコートマンツーマンとする。  
※意図的に挟む（ダブルチーム）行為は禁止とする。

### 【配慮するルール】

- ① 前試合終了後5分で次のゲームを開始する。ゲーム開始前の合図は、1分前に合図を鳴らす。（3分前は不要）  
※基本的には定時開始。  
※試合終了後は、次試合の為、速やかにベンチを空けてください。
- ② タイムアウトは各クォーター（Q）、1回30秒間とることできる。  
※選手交代は、3Q目（タイムアウト時）のみとします。
- ③ トラベリングは5歩程度（おおざっぱな判定でよい）
- ④ 明らかなダブルドリブル以外は取り上げない。
- ⑤ 3秒・5秒オーバーは長めに判定する。  
※30秒は通常通り。  
バイオレーションについては、試合内容により柔軟な対応をお願いします。
- ⑥ ジャンプボールシュチュエーションは早めに判断する。
- ⑦ ファウルは通常の判定をし、危険なふれあいが起こらないよう配慮する。
- ⑧ 選手のテクニカルファウル、アンスポーツマンライクファウルは適用しない。  
ただし、ベンチテクニカルファウルは適用する。
- ⑨ 個人ファウル5個、チームファウル5個はカウントしない。それに伴う罰則もない。
- ⑩ フリースロー時のシューターバイオレーションはなし。意図的な場合は取り上げることができる。
- ⑪ ゲーム終了の挨拶時、コートにいる選手は相手チームの選手と握手を交わし、お互いの健闘をたたえあう。

### 【服装】

試合は、原則ユニフォーム。ただし、2チーム以上参加するチーム及び選手の身体的なものを考慮し  
ピブス（番号付き）でも可。（濃白2色用意）

※ピブスの場合の下着（Tシャツ及び短パン）は、チーム内でバラバラではなく、出来るだけ同系色  
で揃えるようにして下さい。（ピブス赤、Tシャツ白系、短パン黒系でも可。チーム内で統一）

### 【TO】

割り当てをされたチームが行う。（但し、上級生・保護者が行ってもよい）

※スコアラー・タイマー・30秒タイマー、得点板、モップ（ファーラーは不要）

### 【表彰】

各ブロックにおいて、無敗チームを表彰します。（引き分けでも可）